

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9

TEL: 03-3259-3111(代表)

www.ms-ins.com

2015年12月11日

「2015グランドスラム・東京」で 近藤亜美選手、中村美里選手、新井千鶴選手、稲森奈見選手が優勝！

12月4日（金）～6日（日）に東京体育館で開催された「2015グランドスラム・東京」に当社女子柔道部（監督：柳澤 久）から近藤亜美選手（48kg級）、中村美里選手（52kg級）、新井千鶴選手（70kg級）、稲森奈見選手（78kg超級）が日本代表として出場し、4選手とも優勝しました。

【大会結果詳細】※IJF（国際柔道連盟）ランキングは大会出場時点⇒現時点です。

近藤亜美選手 優勝（48kg級・IJFランキング8位⇒3位）

初戦（2回戦）をクラスニキ選手（コソボ・同54位）に合技〔浮落・縦四方固〕で、3回戦をブリジダ選手（ブラジル・同20位）に縦四方固で一本勝し、順当に勝ち上がりました。準決勝ではサヒン選手（トルコ・同14位）に小外刈で技ありを奪い優勢勝し、決勝へ進出。決勝では浅見八瑠奈選手（コマツ・同11位）との対戦。終盤に指導2-1にて劣勢となるも、残り27秒に大外刈で技ありを取り、そのまま袈裟固で抑え込み、合技で一本勝し3連覇を達成しました。

中村美里選手 優勝（52kg級・同7位⇒4位）

初戦（2回戦）をオルベラ選手（メキシコ・同80位）に横四方固で一本勝すると、3回戦のジフリーダ選手（イタリア・同12位）に指導1、準決勝の西田優香選手（了徳寺学園職・同16位）に指導2で勝ち上がりました。決勝は志々目愛選手（帝京大学・同28位）と対戦し、終始中村選手が攻め続け指導3を奪い、6年ぶり2度目の優勝をしました。

新井千鶴選手 優勝（70kg級・同9位⇒4位）

初戦（2回戦）をポガチニック選手（スロベニア・同42位）に内股、3回戦をペレス選手（プエルトリコ・同63位）に合技〔内股・袈裟固〕、準決勝を池絵梨菜選手（国士舘大学・同84位）に横四方固とオール一本勝で勝ち上がり決勝へ進出。決勝は大野陽子選手（コマツ）と対戦し、指導3を先行されるも指導3を取り返し延長戦へ。両者譲らない展開で、試合時間7分29秒におよぶ激戦の末、相手に指導4が与えられ、反則勝で2度目の優勝を果たしました。

稲森奈見選手 優勝（78kg超級・同12位⇒9位）

初戦（2回戦）をザフェルコウルス選手（オランダ・同18位）に崩上四方固で一本勝、3回戦は今年世界選手権代表の山部佳苗選手（ミキハウス・同7位）に指導2で勝ち上がりました。準決勝ではキンドゼルスカ選手（ウクライナ・同17位）に横四方固で一本勝し、決勝はロンドン五輪金メダリストのオルティス選手（キューバ・同3位）と対戦し、終盤に内股で技ありを取り、そのまま横四方固で抑え込み、合技で一本勝し2連覇を果たしました。

以上



決勝：大外刈を掛ける近藤亜美選手



表彰式：近藤亜美選手（左から2人目）



表彰式：中村美里選手（左から2人目）



決勝：攻めに行く中村美里選手



初戦（2回戦）：内股で投げる新井千鶴選手



表彰式：新井千鶴選手（左から2人目）



表彰式：稲森奈見選手（左から2人目）



決勝：横四方固で抑え込む稲森奈見選手